



まっえ湖南学園  
湖南中学校だより

### ☆☆新しい年のスタート☆☆

今年は今(うま)年に  
なります。午(馬)はまっ  
すぐ前へ進む力強さから、「発展する  
年」、「努力が実を結ぶ年」ともいわれ  
ています。



湖南中では、昨今のこともたちを取り  
巻く環境の変化やそれに付随した教  
育課題の対応として、教員が、生徒に  
関わる時間確保のために生活時程の自  
直しを行う等、改革を進めてきました。  
これは、学校の教育活動を円滑に、  
そして発展させていくためであり、改  
革を行うことが目的ではありません。

改革は、すぐに結果が出るものもあ  
れば、時間をかけて少しずつ成果が出  
てくるものもあります。「教育活動」は  
むしろ後者であることが多いです。

湖南中における教育活動に対して、  
生徒や保護者、地域の方々との意見を  
交わしながら、生徒や  
湖南中が益々成長して  
いく年となるよう今年  
もご理解・ご支援をよろ  
しく願います。



## 3学期始業式

校長からの言葉 (抜粋)

新しい年がスタートした。本当なら穏  
やかな年明けと良かったが、年明  
けの大雪、そして六日の山陰地方を震  
源とした大きな地震が発生した。

この影響で、地震当日は急きよ部活  
動が中止になり、保護者に迎えに来て  
いただいた。昨日は三年生の登校日が  
中止になった。山陰地方では、今回の  
地震によってケガをされたり、土砂崩  
れや物が壊れたりといった被害があっ  
たと聞いている。

地震も含めて、突発的な災害が発生  
した時、何が大切になってくるか。  
地震の日に、湖南中では、部活動や  
生徒会活動で百人以上の生徒が登校  
していた。地震直後、落下物を避け、机  
の下等の安全な場所に入って身を守る  
ように、校内放送で指示した。

揺れが収まると、先生方で手分けし  
て校舎内の危険箇所を確認して情報  
をつかんだ。「避難経路は！」という行  
動することがより安全な状況につなが  
るか！判断した。そして、この後の行  
動を放送で流した。校舎内の全員が指  
示に従って、協力して行  
動することで、けが人ひ  
とり出さず、全員が無事  
に帰宅できた。



今回の地震から学んだことがある。  
思いもよらない事態が起きた時、大  
切なのは正確な情報をつかみ、状況を  
把握することが大切だということ。

たくさん人がいる場所で、慌てて外  
に逃げようとして転んで2次災害が発  
生する可能性。むやみに行動して被害  
が大きい場所に逃げ、余震で天井が落  
ち、下敷きになることだってある。

自分たちがおかれている状況を把握  
し、取るべき行動を判断し、冷静に実  
行することが重要で、それが、生死を  
分けることにつながることもある。

もう一つ。普段から、よく考えて行  
動する人は、先を見通して冷静に判断  
することができる。それは、先を見通  
すことで心に余裕が生まれ、周りがよ  
く見えるからである。周りが見えると  
いうことは、自分だけでなく、周りの苦  
しんでいる人に気づき、その人の命を  
救うことにつながるかもしれない。

逆に、よく考えずに行動する人は、  
突然の出来事に先が見えずに不安にな  
り、パニック状態になって判断ができな  
くなる。それは、自分だけでなく周囲  
の人の命さえも危険にさらすことにつ  
ながる。皆さんはどうありたいか、考え  
てほしい。

最後に、この冬休みに嬉しかったこ  
とがあった。家族でイオンに買い物に出  
かけた時に、「校長先生、明けましてお  
めでとうございます」と声をかけてく  
れた人がいた。湖南中の生徒だった。明  
るく笑顔で挨拶してもらえたことが嬉

しかった。あとで家族から「いい子だね」  
って言ってもらえて、さらに嬉しかった。  
元気をもらえたし、湖南中に勤務でき  
て良かったって思った。

今年が、皆さんにとって、湖南中で  
良かったと思える出来事を、皆さんと  
一緒に積み重ねていこう。特に三年生  
は、湖南中生として最後の年になる。  
笑顔で中学校生活を締めくくれるよ  
うに一日一日を大切にしていこう。



学級活動の様子

### ☆☆☆ 生徒会任命式 ☆☆☆

二年生が中心となる新生徒会が誕生  
しました。九日(金)には新役員の任命  
式を行いました。六日(火)の地震、天  
候を考慮して放送で行いました。一人  
一人が「湖南中生でよかった」と思える  
活動を積み上げていきましょう。



☆☆今年度、最後の授業公開日☆☆

十六日(金)は、今年度最後の授業公開日になりました。

一年生は、学年合同学習でキャリア教育を行いました。特に多くの生徒が中学校卒業後の進路と考える「高校」について、クイズも交えながら高校について学びました。



二年生も、同じくキャリア教育の一環として、「高校入試」、特に島根県の入試制度を中心に、各学級で理解を深める時間になりました。



三年生は、教科の授業公開となり、入試を控えた多くの生徒たちにとって緊張感のある授業を、どのクラスも行っていきました。



田和山学級では、これから臨む入試に向けた面接練習が保護者の方と一緒に行われ、緊張しながらもハキハキと答える姿が微笑ましかったです。

この日は、駐車場の校庭がいっぱいになるほど、たくさんの方の保護者の方に来校いただきました。お子様のこの一年の成長をご覧いただけたことと思います。ありがとうございました。

◇◇◇学級生徒会◇◇◇

二年生が活動の中心となる新生徒会がスタートしました。

二十日(火)は、学級生徒会が開かれ、新しい委員から、今学期の活動計画の説明がありました。そのうち活動内容について、個人やグループで疑問点等を出し合い、最後は全体の場で質問や意見を交換しました。

今日の学級生徒会を受けて、二十七日(火)に生徒総会が開かれます。新役員の全校デビューです。



☆☆和服に挑戦☆☆

現行の中学校学習指導要領解説技術・家庭編では、「日本の伝統的な文化である和服について触れること」になっています。

二年生の授業では、一人一人が和服に袖を通して、和服の着心地や感触を味わいました。どう着ればいいのか四苦八苦しなから、最後にはじっくり決まった姿を、みんなで見せ合い、普段着る機会が少ない和服を通して、日本人らしさを感じた時間になりました。

最後には担任の先生も加わり、みんなで記念写真！



◇◇◇金融教室を行いました◇◇◇

三年の社会科では公民の授業を行います。今回は金融経済教育の一環として、山陰合同銀行コンサルティングプラザから3名の講師をお招きして、生徒がこれから必要になってくる金融・銀行の役割や仕組み、資産形成、消費者契約(ローン・クレジットカード等)、将来のためのマネープラン等を、分かりやすく、ゲームを交えて説明いただきました。

今回は、サイコロを振ることに為替

レートが変わっていく中、生徒たちには会社の社長になったつもりで消しゴムを輸入する体験をしました！



【二月の主な予定】

- 一日(日) 湖南地区リーダー研修会
- 四日(水) 開星高、松徳高 一般入試
- 三年特別時程(給食なし)
- 六日(金) 三年期末テスト(～九日) 新入生・保護者説明会
- 八日(日) 松江高専 一般入試
- 一〇日(火) 浜南高入試
- 十一日(水) ゆうあい作品展(～一六日)
- 一八日(水) 湖南あいさつデー
- 一・二年期末テスト(～一九日)

【湖南中ホームページ】

普段の学校の様子や生徒の活動の様子をホームページに掲載しています。パソコンやスマートフォン、タブレットから左のQRコードを読み込むと湖南中ホームページをご覧いただけます。

ご覧いただきましたら感想等、皆様からのお声をお待ちしています。

